

大講義室

研究会など講演者が複数いる場合を想定

※あくまでも構成例です。各研究会のスタイルに合わせて適時変更して下さい。

カメラ: 講演者の撮影

— USBケーブルでカメラの映像取り込み

プロジェクター: 講演者の共有画面の投影

(PC1の画面が投影される)

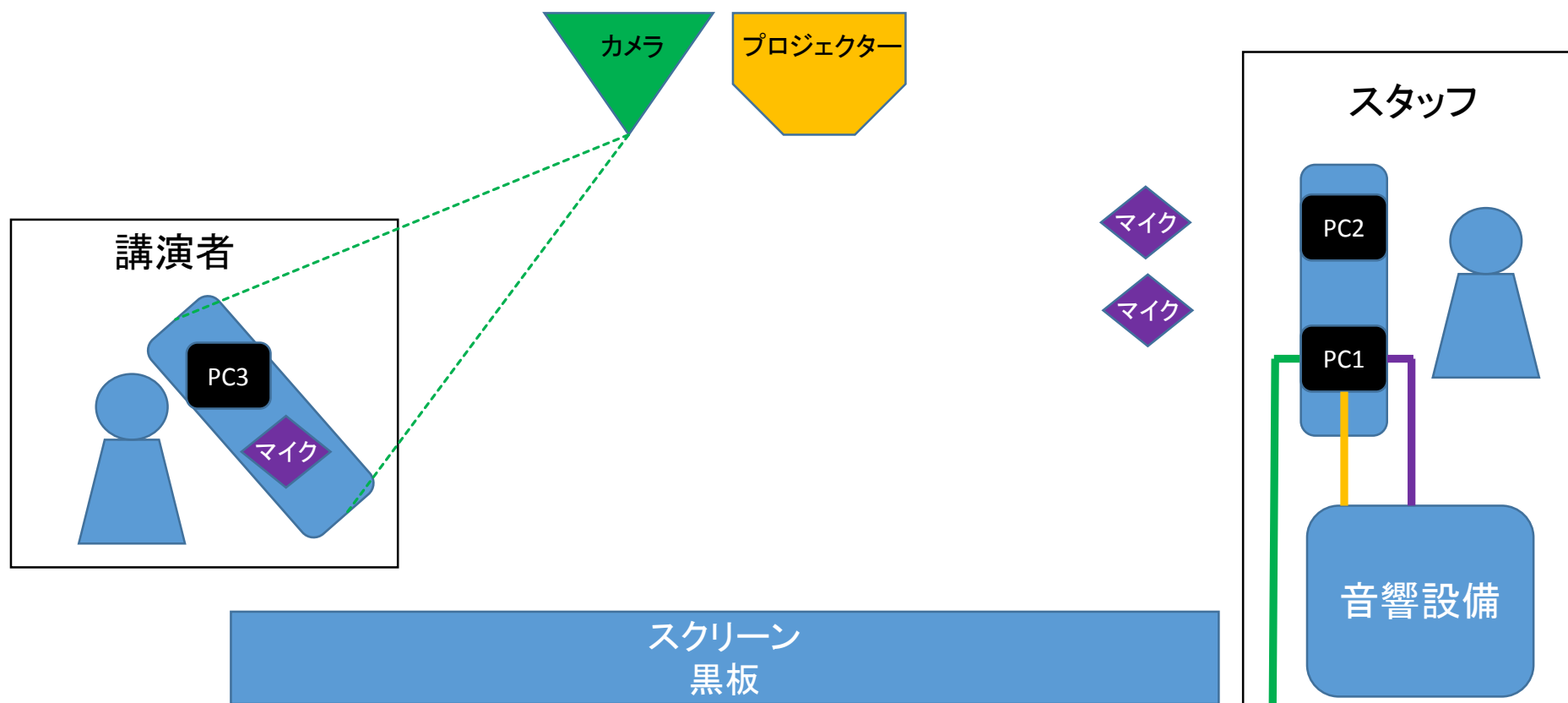
— HDMIケーブルで映像とオンライン参加者の音声を出力

(映像がRGB端子の場合、音声はPCのイヤホンジャックと接続)

マイク: 講演者または大講義室の参加者の声の出力

— (講義室内にもスピーカーから音を出力)

USBケーブルで音声取込



PC1(共同ホスト)の役割

- ・zoom画面の投影
 - 講演者の画面共有
 - カメラの撮影映像
- ・オンライン参加者の声の出力
- ・マイクの音声をオンライン上への取込

PC2(ホスト)の役割

- ・参加者の確認などホスト用
- ・操作画面が見えてもよければPC1とPC2は1台でも問題ない

PC3(共同ホスト)の役割

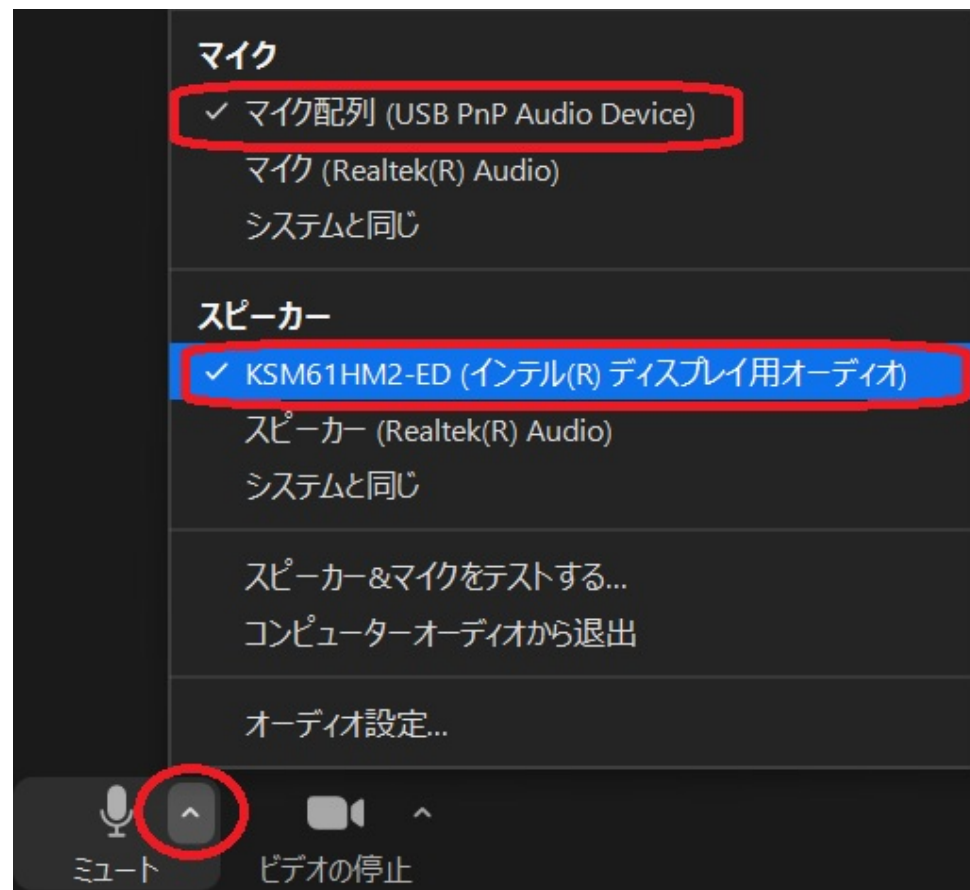
- ・講演用のスライドを画面共有
 - ・講演者は自前PCでも可
 - ・講演者は現地もしくはオンラインからでも参加可
- ※オンライン参加時はマイク、カメラをONにする。

補足

- ・現地参加者の端末(PC1を除く)はマイクとスピーカーはミュートにする。
- ・ホスト、共同ホストは有線LAN推奨
- ・PC1はWindows機を推奨
- ・PC1~3はまとめて1台のPCでも可

Zoomを使う場合設定例(Windows利用時)

※使うPCや大講義室以外の場所ではそれぞれの名称が異なりますので利用状況に合わせてご確認ください。



ハイブリッド研究会において役に立ちそうなツール

レーザーポインター的にパソコンのマウス操作ができる製品

- <https://direct.sanwa.co.jp/ItemPage/400-MA095>
- <https://canon.jp/personal/product/tool/laserpointer/lineup/pr7hy>